



東京 Interaction Center
c/o LM3LABS 株式会社
〒162-0825
東京都新宿区神楽坂6-43
K's Place 202

t: +81(0)3-6228-1553
f: +81(0)3-4496-4371

info@tokyointeract.org
<http://tokyointeract.org>

Tokyo Interaction Center
c/o LM3LABS Corporation
K's Place 202
6-43, Kagurazaka, Shinjuku-ku
162-0825 Tokyo, Japan

報道関係者各位

プレスリリース

2010年7月12日

LM3LABS 株式会社

インタラクティブティに照準を定めた「東京インタラクティオンセンター」開設

～インタラクティオンとユーザー・エクスペリエンスに関わる全分野に開かれた、初のコミュニティ～

LM3LABS 株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役:三崎由美子)は、インタラクティオンとユーザー・エクスペリエンス(UX)のための初のコミュニティ、「東京インタラクティオンセンター」(以下 TinC)の設立を発表いたします。

タッチスクリーンの世代とともに、デジタルコンテンツとの関係は変化しました。わずか数年前には SF 映画の世界と思われていたことが、いまや当たり前になりつつあります。それでも、「マルチタッチ」や「拡張現実」といった流行語があふれる中で、大衆を啓蒙し、技術を新たな領域に推し進めるにいたるまで、成すべき仕事は少なくありません。

これこそ、インタラクティブティの未来に捧げられた初のコミュニティ、「東京インタラクティオンセンター」の目的です。

東京・神楽坂の歴史的な地区に開設されるセンターは、建築家からグラフィックデザイナー、ミュージシャン、大学研究者、科学技術の世界のメンバー、メディアの専門家まで、幅広い参加者に門戸を開きます。

TinC は、技術の具体的なアプリケーションと、エンドユーザー・エクスペリエンスに焦点を絞ります。

「私たちは、ユーザー・エクスペリエンスにおける大規模な変化の初期にあります」TinC のコーディネーター、アントナン・ゴルチエは解説します。「これらの様々な聴衆が、さらに増殖するあらゆる方法でインタラクティブティを体験し、相互に交流することが不可欠です」私たちは、討論を開始し、現在可能なものとは何かを示したいのです。

TinC は、プレゼンテーションやパネルディスカッションなどの定期的イベントを主催し、首都圏を中心に多彩なインタラクティブ企画をサポートする予定です。東京大学の研究者によるプレゼンテーションが第一弾となります。

「TinC は、技術の新たなアプリケーションや活用法に、可能な限り開かれた、実り豊かな交流の場となるでしょう」LM3LABS 株式会社 COO、ニコラ・ロイヨは展望を語ります。

TinC は、平成 22 年 7 月 23 日にオープンいたします。

【LM3LABS 株式会社について】

所在地 : 東京都新宿区神楽坂 6-43 K'sPlace202

代表者 : 代表取締役 三崎由美子

事業内容: 情報科学及び画像処理に関する機器・コンピューターソフトウェアの製造・開発

インタラクティブ製品の製造

インタラクティブ空間のデザイン及び演出

URL : <http://www.lm3labs.com>

【本件に関するお問い合わせ先】

東京インタラクティブセンター URL : <http://tokyointeract.org>

Twitter : @tokyointeract

Email : info@tokyointeract.org